

委員会の進め方（案）

1 目的

本市では、コミュニティ構想策定から 40 年、「自主参加」「自主企画」「自主運営」の「自主三原則」に基づき、地域住民がボランティアで組織する 16 コミュニティ協議会が、コミュニティセンターを活動拠点としてコミュニティづくりを行ってきた。

地域住民が、自主的にコミュニティづくりを行い、40 年間継続してきたことは評価される。一方で、コミュニティ構想の理念と現在求められるコミュニティには、市民意識や実際のコミュニティ活動においてずれが生じており、それに伴い様々な課題も生じているため、コミュニティ構想を改めて見直す時期に来ている。

こうした状況を踏まえ、本市の現状にふさわしい地域コミュニティのあり方とその実現に向けた取組を検討し、市民参加・市民自治を原則とした持続可能な都市を実現していく。

2 課題

- 集合住宅を含む近隣関係の希薄化などによる地域コミュニティの空洞化
- コミュニティ活動に対する意識の世代間ギャップなどによる、担い手の固定化・高齢化
- 地域を舞台とした目的別コミュニティと地域コミュニティの連携と融合、それを可能とする地域コミュニティの単位（区域）のあり方
 - * 地域コミュニティ活動（地域のつながりづくり）
 - * 目的別コミュニティ活動（課題解決型：福祉・防災・子育て・まちづくり etc）

3 検討事項

本委員会では、主に以下の内容について検討する。

- 市民の主体的参加による地域のつながりと本市にふさわしいコミュニティのあり方と、その形成のために必要な取組
- コミュニティセンターの機能や役割、管理及び運営のあり方

4 検討スケジュール

概ね以下のスケジュールで実施する。

| 回 | 議題 |
|------------------|---|
| 第1回 平成25年9月2日 | <ul style="list-style-type: none">・委嘱及び本委員会について・武蔵野市のコミュニティの現状と課題・検討の論点について |
| 平成25年9月～10月 | <ul style="list-style-type: none">・コミュニティセンターの視察・意見交換（3カ所程度） |
| 第2回 平成25年10月 | <ul style="list-style-type: none">・論点1「コミュニティの定義」・論点2「コミュニティ協議会のあり方」 |
| 第3回 平成25年11月 | <ul style="list-style-type: none">・論点1～2（再）・論点3「コミュニティセンターの位置づけ」・論点4「地域コミュニティと目的別コミュニティの連携」 |
| 第4回 平成25年12月 | <ul style="list-style-type: none">・論点3～4（再）・論点5「具体的な行政の役割」 |
| 第5回 平成26年2月 | <ul style="list-style-type: none">・中間取りまとめ（素案） |
| 第6回 平成26年3月 | <ul style="list-style-type: none">・中間取りまとめ（案）・パブリックコメントの実施について |
| 平成26年4月～6月 | <ul style="list-style-type: none">・パブリックコメント・市民説明会・コミュニティ協議会との意見交換会 |
| 第7回 平成26年7月 | <ul style="list-style-type: none">・論点6「具体的な取り組み方策」・パブリックコメントの結果について |
| 第8回 平成26年9月 | <ul style="list-style-type: none">・答申（素案）について |
| 第9回 平成26年10月 | <ul style="list-style-type: none">・答申（案）について |
| 第10回 平成26年11月 | <ul style="list-style-type: none">・答申 |